

分娩監視装置セントラル監視システム 仕様書

○ 機器構成

セントラルモニタ本体	1	台
リモートユニット	4	台
カラープリンター	1	台
液晶ディスプレイ42型	1	台
天吊り金具	1	式
バーコードリーダー	12	台
患者ID表示機	9	台
データ収集ユニット8ポート	1	式
データ収集ユニット48ポート	1	式
映像分配器	1	式
キャビネット	1	式
インターフェース	12	台
デジタル接続ケーブル	12	式
収納キャビネットS	1	台
FSVデータコンバート	1	式

※ その他付属品、工事、搬入、据付、調整等を含む

1 母体・胎児集中監視システムについては以下の要件を満たすこと。

1-1 母体・胎児集中監視システムのハードウェア構成については以下の要件を満たすこと。

- 1-1-1 コントロールユニット・キーボード・マウス・無停電電源装置・液晶カラーディスプレイ・スピーカー・外付けハードディスク・マウスパッド・レーザープリンタおよびネットワーク機器により構成されること。
- 1-1-2 コントロールユニットは、RAID1構成のハードディスクを内蔵し、故障時にはモニタリングを継続しながらエラーメッセージを表示することができるとともに、計画的なメンテナンスができること。
- 1-1-3 無停電電源装置を付属し、停電時にそれを検知してシステムを正常に終了させる機能を有すること。
- 1-1-4 液晶カラーディスプレイは、対角21インチ以上、解像度1920×1080(フルHD)以上の表示機能を有していること。
- 1-1-5 バックアップ用に外付けハードディスクドライブが標準で付属すること。容量は350GB以上であること。

1-2 母体・胎児集中監視システムの基本仕様については以下の要件を満たすこと。

- 1-2-1 病院内で使用されている分娩監視装置との接続を行うこと。
- 1-2-2 データ収集に関しては、胎児心拍数陣痛図(カーディオトコグラム=Cardio Toco Gram/以下CTG)及び、胎児心拍数、子宮収縮活動の各データを収集できること。また、胎児心拍数に関しては1台で双胎まで収集が可能であること。
- 1-2-3 分娩監視装置で測定されたデータは、母体・胎児集中監視システムに信号劣化のないデジタル信号で送信されること。
- 1-2-4 バーコードリーダーで、患者リストバンドから患者IDを取得すること。又は、左記機能と同等もしくは簡易に患者IDを取得できること。

- 1-3 母体・胎児集中監視システムの表示機能については以下の要件を満たすこと。
 - 1-3-1 母体・胎児集中監視システムはCTG及び、胎児心拍数、子宮収縮活動を表示する機能を有すること。また、胎児心拍数の表示に関しては双胎まで表示が可能であること。
 - 1-3-2 上記各測定項目についての監視情報は、常に把握できるよう全て同一画面上に表示されること。
 - 1-3-3 CTG表示の各波形については、視認性を確保するため線の太さ・色を選択して表示すること、もしくは識別が容易なデザインであること。
 - 1-3-4 監視中のCTGデータ(以下リアルタイムCTG)および保存されたCTGデータ(以下過去CTG)は、一画面15分間から30分間程度の範囲でトレンド表示すること。
 - 1-3-5 CTG表示は、胎児心拍数の表示スケールを30bpm～240bpmと50bpm～210bpmのどちらかを任意で設定する機能を有すること。
 - 1-3-6 CTG表示は、1画面に3cm／1分相当、または、1画面に1cm／1分相当のどちらかを任意で設定する機能を有すること。
 - 1-3-7 CTG表示は、パノラマ表示機能、もしくはパノラマ機能と同等の機能を有すること。
 - 1-3-8 リアルタイムCTG多床表示は、接続数に応じて1床から16床まで分割数の限定なく自動で分割表示されること。また、分割表示中は各床の表示サイズは各ベッド同等サイズで表示されること。
 - 1-3-9 リアルタイムCTG多床表示は、分娩監視装置の稼働台数に応じた自動分割画面と、特定ベッドだけを表示する選択画面の表示が可能なこと。特定ベッドの指定は予めグループとして7グループ以上登録ができること。
 - 1-3-10 リアルタイムCTG多床表示は、リスク管理上必要な患者ID・患者氏名・警報状態が必ず各測定データ毎に表示されていること。
 - 1-3-11 過去CTGデータ表示は、CTG表示画面に同一患者データリストをタブで表示する機能、または、ワンクリックでデータを選択、表示する機能を有すること。もしくは、ベッド名・患者ID・氏名・生年月日・妊娠週数・分娩予定日・収録日時等から患者を検索する機能を有し、複数の検索条件を登録する機能を有すること。
 - 1-3-12 過去CTGデータ表示は、測定時に保存されたCTG、リモートマーク表示・各種イベントマーク表示・貼り付けメモ表示の再生する機能を有すること。
 - 1-3-13 コントロールユニットは標準付属ディスプレイの他に映像分配表示用ディスプレイに同時接続することができ、それぞれのディスプレイに別々の画面を表示するデュアルディスプレイ機能を有すること。
- 1-4 母体・胎児集中監視システムの入力・検索機能については以下の要件を満たすこと。
 - 1-4-1 測定データに対して、測定開始日時、患者ID、患者名を付加可能であること。
 - 1-4-2 胎児監視装置から送られてくるリモートマークおよび監視者によって入力できるイベントマークの入力・表示する機能を有すること。
 - 1-4-3 監視中のデータに対して、特記事項や患者の様子などの事象についてコメントまたはメモを入力する機能を有すること。
 - 1-4-4 CTG画面上に時刻と連動したメモを貼り付けられる機能を有すること。
 - 1-4-5 過去CTG検索は、患者ID番号・患者氏名のそれぞれで行えること。
- 1-5 母体・胎児集中監視システムの印刷機能については以下の要件を満たすこと。
 - 1-5-1 分娩監視装置の記録紙と同比率で印刷可能なこと。
 - 1-5-2 CTGデータへ入力されたコメント情報・サイン機能で記載された所見を、CTGとともに印刷する機能を有すること。

- 1-6 母体・胎児集中監視システムの警報機能については以下の要件を満たすこと。
 - 1-6-1 胎児心拍数の上下限界を超えた場合に報知する機能を有すること。
 - 1-6-2 警報状態になったベッドのCTG表示画面枠およびベッド非表示の際には点滅し警報状態を報知すること。
 - 1-6-3 管理者権限で設定することにより、警報の上下限界や警報出力の有無などを設定できること。
- 1-7 母体・胎児集中監視システムのCTGデータのバックアップ機能については以下の要件を満たすこと。
 - 1-7-1 測定開始時刻から測定終了時刻までの全期間を自動的に保存する機能を有すること。
 - 1-7-2 測定時間が24時間以上継続したデータについても保存が可能であること。
 - 1-7-3 データに入力されたコメントやアイコンについて保存が可能であること。
 - 1-7-4 保存されているCTG情報を修正した場合には自動的に再度保存することが可能であること。
 - 1-7-5 計測されたすべてのデータはコントロールユニット内に保存されるとともに、外付けのハードディスクに自動保存されること。コントロールユニットが故障した際に、外付けハードディスクよりCTGデータだけでなく母体・胎児集中監視システムの個別設定などもリストアできるようにデータのバックアップをおこなう機能を有すること。
- 2 母体・胎児集中監視システム(クライアント端末)は以下の要件を満たすこと。
 - 2-1 クライアント端末は、4台を設置すること。(設置場所はナースステーション、MFICU、産科外来分娩室、カンファレンスルーム)
 - 2-2 クライアント端末は、母体・胎児集中監視システム(コントロールユニット)と同等の参照が可能であること。
 - 2-3 リアルタイムCTG多床表示は、分娩監視装置の稼働台数に応じた自動分割画面と、特定ベッドだけを表示する選択画面の表示が可能なこと。特定ベッドの指定は予めグループとして7グループ以上登録ができること。